A 試合会場レポート

試合番号 **165**　開催日 **2019/01/05**

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

会場： **小牧スポーツ公園総合体育館（パークアリーナ小牧）**

観客数:1300	開始時刻:16:00	終了時刻:17:23	試合時間:1:23	主審:城　智人	副審:澤　達大

堺ブレイザーズ

監督　：　真保　綱一郎
コーチ　：　上杉　徹

通算　：　**7** 勝 **6** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**21**

大分三好ヴァイセアドラー

監督　：　小川　貴史
コーチ　：　小林　尚登

通算　：　**2** 勝 **11** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**4**

3	**25**	第1セット【0:25】	**22**	**0**
	25	第2セット【0:27】	**21**	
	25	第3セット【0:25】	**17**	
		第4セット【】		
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ **3**　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ **0**

第1セット

25	松岡(山口)	出来田	高山	勝(辻口)	**22**
	小池	高野	ﾔｶﾝ	藤岡(林)	
	竹元	関田(宮原)	ｴｽﾍﾟﾎ	藤田(濱本)	

リベロ: 山本　リベロ: 松尾

第2セット

25	出来田	高野	高山(濱本)	勝	**21**
	松岡(山口)	関田(宮原)	ﾔｶﾝ	藤岡	
	小池(堤)	竹元(松本)	ｴｽﾍﾟﾎ	藤田	

リベロ: 山本　リベロ: 松尾

第3セット

25	松岡	出来田(佐川)	高山	勝(辻口)	**17**
	堤	高野	ﾔｶﾝ	藤岡	
	松本	関田(宮原)	ｴｽﾍﾟﾎ	藤田(濱本)	

リベロ: 山本　リベロ: 松尾

第4セット

リベロ:　リベロ:

第5セット

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

新年最初の試合をストレートで勝てたことは非常に嬉しく思います。
第２セット大きいビハインドの中、交代で出た松本、堤の力で取りきれたことは非常に意義のあることだと思います。
明日も厳しい試合になることが考えられますが一戦必勝で勝利を掴み取りたいと思います。
今年も堺ブレーザーズに熱い応援よろしくお願いします。

<監督コメント>

各セット良い流れを保ちながら終盤の失点でセットを落とし、ストレート負けとなりました。
相手の粘り強いレシーブで集中力が切れてしまい雑なプレーが目立ってしまった。明日の試合に向けてもう一度戦うチームとなれるように修正して臨みたいと思います。
本日はご声援ありがとうございました。

<要約レポート>

ホームゲームでの連勝で順位を６位に上げ勢いのある堺ブレイザーズと、ポイントを勝ち取り順位を上げたい大分三好ヴァイセアドラーの対戦。
大分三好ヤカンの目の覚めるようなスパイクで始まった第１セット、大分三好は新加入のエスペホとヤカンをサイドに使った攻撃で点を重ねるが堺も関田の幅広いトスワークで切り返し後半まで一進一退の攻防が続く。試合が動いたのは**21－21**から堺・松岡のスパイクで抜け出し勢いのまま堺がセットを奪う。
第２セット、大分三好はエスペホのバックアタックや藤田の速攻を使い**16－10**と大きく堺を引き離す。しかしここから堺の逆転劇が始まる。中盤に途中投入された松本のサーブから大分三好の攻撃を崩し、関田の粘り強いレシーブで一気に流れが変わり**21－17**まで点差を詰める。ここから松岡のスパイクと関田のサービスエースなどで逆転劇を演じ２セット目も堺が取った。
第３セット、競った展開から中盤に堺の松本と出來田の速攻が決まり大分三好を大きく引き離す、大分三好もヤカンのバックアタックやセンター攻撃で応戦した。両者とも一歩も譲らず我慢比べの展開となったが、堺の落ち着いたプレーに大分三好は一歩及ばなかった。

作成者 ： 内山　希美

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。